

訓練カリキュラム

訓練実施機関名: 株式会社アレスコ

訓練実施施設名: アレスコ通訳スクール

問合せ先住所: 〒 5 4 2 - 0 0 8 1

大阪府大阪市中央区南船場2丁目4-1美貴ビル8F

問合せ電話番号: 06-6267-1168

■土日祝日訓練の有無:

 全日あり / 一部あり / なし

■法定講習に係る補講:

 あり なし / 有料 無料

■相モデルによる訓練:

 あり なし

■合同開催による訓練:

 あり なし

訓練の種類	基礎コース (20 その他の分野)				就職を想定する職業・職種 (※基礎分野の場合は記載不要)	
	職場復帰支援コース (※基礎コースのみ)	託児サービスコース	短時間訓練コース (月80時間以上100時間未満)			
訓練科目	中国語医療通訳養成科				医療ツアー通訳、医療機関通訳・翻訳士 医療機関受付・会計、医療機器メーカー等の通訳・翻訳士	
募集期間(予定)	令和6年9月2日 ~		令和6年9月20日			
選考日(予定)	令和6年10月1日					
選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 面接	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験	その他()			
選考結果通知日	令和6年10月8日					
訓練期間	令和6年10月25日 ~		令和7年1月24日 (3 か月)		(訓練日数 56 日)	
訓練時間	9 時 30 分 ~ 16 時 00 分			訓練定員	13 名	
訓練対象者の条件	日本語と中国語で読み書き・日常会話のできる方					
訓練推奨者 (特定の者を想定する場合のみ)	<input type="checkbox"/> 新規学校卒業者	<input type="checkbox"/> ニート等の若者	<input type="checkbox"/> 障害者	<input type="checkbox"/> 母子家庭の母等		
訓練目標 (仕上がり像)	基礎的な医療知識を言語と共に学習し、円滑な人間関係のためのコミュニケーションやビジネスマナーはもちろん、医療機関での接遇を学び、即戦力として活躍できる人材として早期就業を目指します。					
訓練修了後に取得 できる資格	名称(医療通訳技能認定試験【基礎】) 認定機関(一般財団法人日本医療教育財団)	<input checked="" type="checkbox"/> 任意受験	名称(医療事務(医科)能力検定試験3級) 認定機関(一般財団法人日本ビジネス技能検定協会)	<input checked="" type="checkbox"/> 任意受験		
	名称(ビジネス実務マナー検定3級) 認定機関(公益財団法人実務技能検定協会)	<input checked="" type="checkbox"/> 任意受験	名称(コミュニケーション検定初級) 認定機関(株式会社サーティファイ)	<input checked="" type="checkbox"/> 任意受験		
	名称() 認定機関()	<input type="checkbox"/> 任意受験				
① IT分野の訓練における基本奨励金の特例措置(IT特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)						
② WEBデザインの訓練における基本奨励金の特例措置(WEB特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)						
③ DX推進スキル標準対応の訓練における基本奨励金の特例措置(DSS特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)						
訓練概要	職業能力の基礎となるビジネスマナーやコミュニケーション力を高め、専門的な医療用語や通訳技術、医療機関での接遇を学ぶ。 ※日によって訓練時間が変わります。詳細は訓練校にお問い合わせください。					
	科目	科目の内容			訓練時間	
訓練内容	職業能力開発講習	①社会保険と年金	社会保険概要(公的医療保険・労働災害保険・雇用保険・厚生(国民)年金制度)、マイナンバー概要			9時間
		②ビジネスマナー	ビジネスマナー(挨拶・身だしなみ・姿勢・言葉遣い・コミュニケーション・電話対応・メール対応)			24時間
		③職業倫理、労働法の基礎知識	職場での倫理について(ハラスメント)・SNS利用の注意点・知っておきたい労働法と会社での諸規定(就業規則・労務協定・労働協約)			3時間
		④健康管理	働く人の健康管理・心の健康/ストレスコントロール(ストレスチェック)・感情のコントロール(アンガーマネジメント)			3時間
		⑤コミュニケーション	自己概念、好き・嫌い(価値観)、聴き方(傾聴力)、話し方(発信力)の向上、自分も相手も大切に表現			12時間
		⑥職場のコミュニケーション	職場における必須事項(報告/連絡/相談)・適切な伝え方の向上、グループにおけるコミュニケーションのポイント			12時間
		⑦就職活動の進め方	就職活動全般(就職のプロセス)・キャリアプランを踏まえた就職活動の進め方			3時間
		⑧求人動向とポイント	訓練内容に関連した求人動向・産業界の近況とポイント			3時間
		⑨応募書類の重要性	応募書類を作成する意義、履歴書・職務経歴書のポイント、志望動機・自己アピールの重要性、送付の際の留意点			6時間
		⑩面接対策の重要性	面接の目的と採用者の評価ポイント、面接の準備とマナー、面接シミュレーション			6時間
		⑪求人情報の収集	求人票の見方・ポイント、求人票の検索・収集、企業情報収集、情報収集の習慣化			3時間
		⑫訓練受講の動機と目標	就職に向けた訓練受講の意義、働く力を高めるスキル(専門能力以外)の必要性、今後の目標と習得すべき能力			3時間
		⑬自己理解	自分の特徴などをみつまねおす就業経験の棚卸し、自分の強み、興味関心、価値観の振り返り、他己理解			6時間
		⑭仕事理解	関連職種・希望職種に求められるスキル、職業意識と勤労観			3時間
		⑮職業生活設計	職業生活の振り返りと今後、ジョブ・カード制度の概要、目標設定票の作成			6時間
学科	入校式・オリエンテーション、修了式	入校式・オリエンテーション(3H)、修了式(2H)				
	安全衛生	安全衛生の必要性			1時間	
	医療通訳に必要な知識	通訳理論、医療通訳者の役割、対話通訳と相互理解論、医療通訳者の行動規範、日本に暮らす外国人の現状、外国人医療の現状			12時間	
	日本の医療制度の基礎知識	日本の医療制度の特徴、社会保障制度・保険診療の算定方法のしくみ(外来)、医療従事者の健康管理・心の管理、感染症と感染経路、患者の権利			35時間	
実技	医学の基礎知識	医学概論、身体のしくみと疾患の基礎知識、検査・薬に対する基礎知識・診療報酬算定時の医学基礎・疾患と治療行為			54時間	
	通訳に必要な通訳技術	ノートテイキングの理論と技術、逐次通訳演習、情報収集方法、医療通訳業務の流れと対応、通訳者の立ち位置とその影響、場面別模擬通訳演習			48時間	
	医療通訳者のコミュニケーション力	対人・異文化コミュニケーション、患者との接し方、健康や医療、コミュニケーションに関する文化的・社会的違い、医療通訳者の文化仲介			12時間	
企業実習	<input checked="" type="checkbox"/> 実施しない	実施する				
職場見学、職場体験、職業人講話	【職業人講話】 医療通訳現場における現状			6時間		
訓練時間総合計	306時間	職業能力開発講習 102時間	ビジネステクニック 39時間	ビジネスヒューマン 24時間		
		学科 102時間	就職活動計画 21時間	職業生活設計 18時間	職場見学等 0時間	
受講者の負担する費用	教科書代	11,605円				
	その他()					
	備考()				合計 11,605円	
指導方法	訓練形態(個別指導・補講を除く)	<input checked="" type="checkbox"/> 全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する				
	施設設備や教材等を有効に活用した効果的な指導のための工夫	自習用課題の提供、質疑応答にも随時対応				
	受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫	随時、個別相談及びキャリアコンサルティングを実施 受講生それぞれの習得状況を考慮し、必要に応じて学習環境の相談など細やかな対応を行う				

訓練実施施設所在地地図

訓練実施施設住所: 〒 542-0081 大阪府大阪市中央区南船場2丁目4-1 美貴ビル8F

